



知
って
ほ
しい…

考
えて
ほ
しい…

参
加
して
ほ
しい!

地域で応援! 家庭教育 子育て支援

「家庭教育」とは…?

家庭教育とは、親やこれに準ずる人が子どもに対して行う教育のことです。子どもが基本的な生活習慣、生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやりや善悪の判断などの基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーを身につける上で家庭教育は重要な役割を担っています。

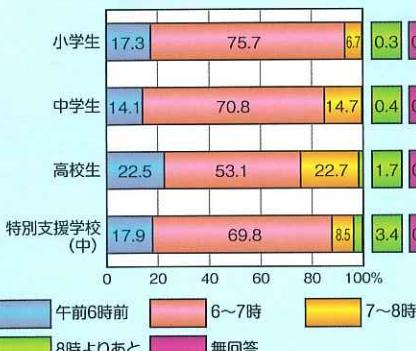


.....子どもと子育ての現状は?

早起きする
子どもたちが多いことは
いい傾向ですが、寝る時刻が
遅くなっているのが気になります。
また、家族みんなでの朝食の回数
や決まった手伝いが少ないことも
気になりますね。



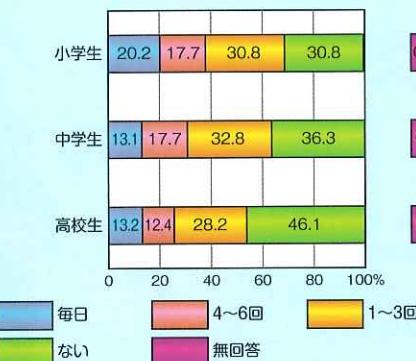
学校がある日の起床時刻



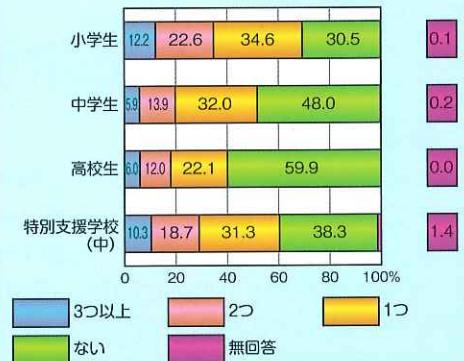
学校がある日の就寝時刻



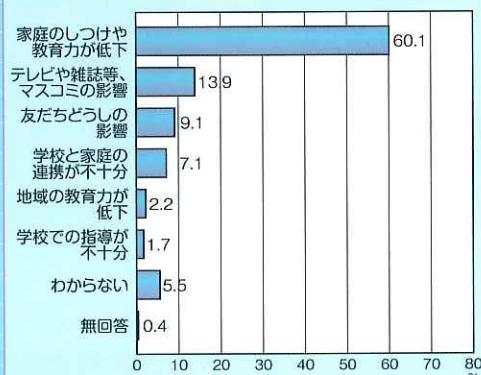
一週間のうちで家族みんなで朝食をとる回数



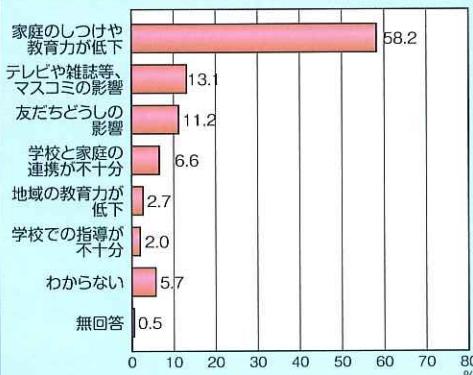
毎日決まっている手伝いの数



子どものよくない判断、行動の主な原因(小学校)

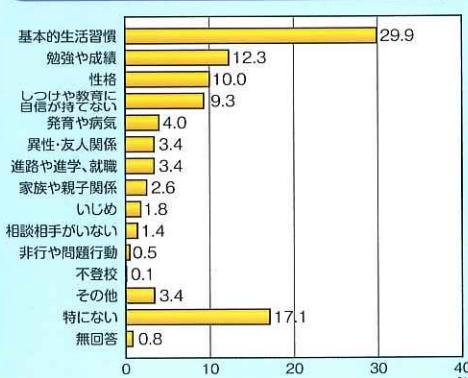


子どものよくない判断、行動の主な原因(中学校)

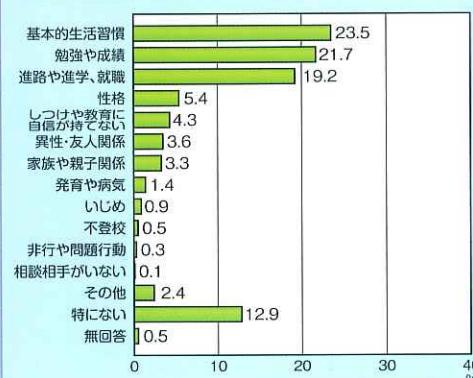


そこで

しつけや教育で最も悩んでいること(小学校)



しつけや教育で最も悩んでいること(中学校)



家庭の
教育力の低下を
感じている保護者の方が
多くなってきています。また、
基本的な生活習慣づけや学習
に関する悩みが多く
見受けられます。



家庭教育支援の取組み

地域の教育力を活かした家庭教育支援

少子化や核家族化により、祖父母から家庭教育や子育ての知識や知恵、技術が伝わりにくくなっています。また、都市化、過疎化等により地域とのつながりが薄くなり、近隣の方々から、家庭教育や子育てについて教えてもらったり、助けてもらったりする機会も少なくなる傾向にあります。

確かに、家庭教育や子育ては各家庭の私的な営みではありますが、不安や悩みを抱える保護者に対し、地域や他者との関わりの中で支援していく仕組みを作る取組みが必要であり、岩手県では文部科学省委託事業「地域における家庭教育支援基盤形成事業」を活用して進めています。



広域的な家庭教育支援体制の整備

県や市町村、教育委員会、首長部局、民間団体等で行われている多様な事業を、それらの枠を超えて効果的にコーディネートしながら推進するための体制整備を進めています。また、教育事務所等で事業説明会を開催し、モデル的な事例の紹介を行っています。

子育てサポーター養成講座の開設



地域で家庭教育や子育てを支援する「子育てサポーター」を養成しています。年間4回、計8日間の専門的な知識や技術の研修を行い、今年度(20年度)までに266人が認定を受けています。



子育て・親育ち講座の開催



保護者の皆さんが多く集まる機会等に、家庭教育支援チームが中心となって、子育てや親育ちに関する講座を開催しています。平成20年度は、県内で12の市町村協議会が取り組んでいます。

家庭教育支援チームの設置

子育てサポーターを中心とした家庭教育支援チームを設置し、家庭教育や子育てについての情報収集や情報提供、相談対応、学習機会の提供を行っています。

電話相談&メール相談の開設

家庭教育や子育てについての不安や悩みなどの相談に専門の相談員が解決方法等の助言をしています。(県事業)



INFORMATION

子育ての悩みや不安について相談するには

家庭教育やしつけ

すこやかダイヤル(岩手県立生涯学習推進センター)
TEL.0198-24-2134(月～金／10:00～17:00)

専門の相談員が電話相談に応じています。上記以外の時間には、留守番電話やファックスによる受付を行っています。

子育ていわてケータイサイト(岩手県立生涯学習推進センター)
<http://www.manabi.pref.iwate.jp/kt-shien>

専門の相談員がメールによる相談に応じています。



地域で応援!
家庭教育
子育て支援

子どもの発育・発達や健康について相談するには

思春期の子どもの発育・発達や健康

子どもの発育や健康については、かかりつけの医師のほか、次のような相談機関があります。

こころの電話相談(岩手県立福祉総合相談センター)
TEL.019-622-6955(月～金／9:00～16:30)

医師、保健師、臨床心理の専門家などが、こころの健康相談や精神医療に関わる相談を始め、アルコール、薬物、思春期等の相談に応じています。

青少年よろず相談(岩手県青少年育成県民会議)
TEL.019-641-7711(月～金／10:00～17:00)

青少年問題に関わることについての相談を受け付けています。

地域で応援!
家庭教育
子育て支援

親子で体験や学習をするには

子どもや親子のための行事や施設

岩手県立生涯学習推進センター

- ◎生涯学習電話相談「マナビィコール」……………TEL.0198-27-4563
- ◎生涯学習情報提供システム「まなびネットいわて」……………<http://www.manabi.pref.iwate.jp/>
県内の学習、スポーツ、野外活動、文化活動に関するイベントやボランティア活動などの情報を提供しています。

岩手県社会福祉協議会

県内の社会福祉、ボランティア活動などの情報を提供します。…… TEL.019-637-4466 <http://www.iwate-shakyo.or.jp/>

青少年教育施設

- ◎国立岩手山青少年交流の家……………TEL.019-637-4466 <http://iwate-nyie.go.jp>
- ◎岩手県立県南青少年の家……………TEL.0197-44-2124 <http://www.echna.ne.jp/~kenritu1/>
- ◎岩手県立陸中海岸青少年の家……………TEL.0193-84-3311 <http://www.echna.ne.jp/~kenritu2/>
- ◎岩手県立県北青少年の家……………TEL.0195-23-9511 <http://www.echna.ne.jp/~kenritu3/>
- ◎岩手県立高田松原野外活動センター……………TEL.0192-54-5115 <http://www.echna.ne.jp/~takataya/>
子どもや親子が参加できるプログラムや情報を提供します。

親子で利用できる施設

- ◎岩手県立図書館……………TEL.019-606-1730 <http://www.library.pref.iwate.jp/>
- ◎岩手県立博物館……………TEL.019-661-2831 <http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/>
- ◎岩手県立美術館……………TEL.019-658-1711 <http://www.ima.or.jp/>
- ◎岩手県立児童館いわて子どもの森……………TEL.0195-35-3888 <http://www.iwatekodomonomori.jp/>



県南青少年の家 創作活動



陸中海岸青少年の家 自然体験



県北青少年の家 かまくら作り

地域で応援!
家庭教育
子育て支援

山岸小学校区家庭教育支援チーム

●活動内容

山岸小学校に家庭教育相談室を設け、週3回(月・水・金)、保護者等からの相談を受けています。

また、家庭教育支援チーム発行による、家庭教育支援だより「やまぎし」に、家庭教育相談室が設置されたことや相談日を掲載し、利用の周知啓発を進めています。町内会にも回覧しています。

●こんな手応えが

子育てに不安を感じている保護者の方が、家庭教育相談員と相談することにより、不安感がやわらいだり、気持ちを切り替えたりすることができるようになってきます。

また、子育てに関するいろいろな情報や事業内容を掲載することにより、家庭教育の大切さが少しづつ理解されてきています。

盛岡市家庭教育支援基盤形成事業協議会



ときわ子育てホットステーション

●活動内容

家庭教育支援チームスタッフが企画の中心となり、幼児期の親子向けに、各種子育て講座を開設し、子育て中の親に対する学習機会を提供しています。さらに、親子のふれあい・つどい・仲間づくりの場として「子育てひろば」を定期的に開設し、子育てサポートや保育士等が、遊びやおしゃべりを通じて各家庭のもつ個々の課題を引き出し、家庭教育に関する適切な指導、助言を行っています。

●こんな手応えが

学習講座や子育てひろばには、多くの親子に参加していただいており、親同士の交流も生まれるなど、和やかな雰囲気で運営できています。これは支援チームスタッフが親のニーズを的確に捉えるとともに、アイディアを出しあって企画した成果だと感じています。

奥州市家庭教育支援協議会



金ヶ崎町家庭教育支援センター

●活動内容

家庭教育支援チームは、就園、就学前の親子を対象にした「子育て講座」についての企画に関わっています。特にも、親子参加型の講座を中心に計画をたてて、町子育て支援センターを会場に実施しました。家庭教育支援チームも、講座に参加し、事業がスムーズに進むように講師の補助等を行っています。

●こんな手応えが

町子育て支援センターには、毎日家庭教育支援チームのスタッフがいて、町広報や、町子育て支援センターだよりで、講座等の周知を行い、参加者を募っています。講座をすることで、子育て支援センターの存在もわかり、双方に利点が生じる結果となっています。利用者からも、広い場所で体を動かし、リフレッシュできるという声があり好評です。

ユートピア金ヶ崎町建設協議会



こんな活動
しています!

家庭教育支援チーム からのレポート

一関市家庭教育支援チーム

●活動内容

子育て支援機関、保健センター、福祉センター、公民館等を訪問し、子育てサークルの状況等について聞き取り調査を実施しています。また、各施設の事業等を見学したり、研修会に参加したりしながら、情報収集を行っています。これらの現状をふまえて、ニーズに合わせた家庭教育に関する学習機会の企画、運営、実施、評価を行う準備を行っています。

●こんな手応えが

各施設には、様々な子育てサークルが存在し、特色ある活動をしていることを把握することができました。新しいサークルも立ち上がっているようです。ただ、それが合同で顔を合わせる機会はなかったようで、交流の場を企画してみました。

一関市家庭教育支援推進委員会



高田家庭教育支援チーム

●活動内容

陸前高田市では、就学時保護者説明会の子育て講座や働く親のためのコミュニティカレッジを開催しています。特にも、コミュニティカレッジは、家庭教育支援チームが、学校やPTAと協議しながら、内容はもちろんのこと、できるだけ多くの保護者が参加できる日取りを設定して開催しています。

●こんな手応えが

家庭教育支援チームとしての活動は今年度スタートしたばかりですが、講座開設の際に取るアンケートでは、徐々に認知度が上がっています。開設した講座も、満足度が高く、他の講師のお話も聞きたいという積極的な保護者が多いと感じています。

陸前高田市家庭教育支援協議会



住田町家庭教育支援チーム

●活動内容

行政機関、学校、関係団体と連携し、子育てについての情報を収集し、情報紙を毎月1回作成し、町内全戸に配布しています。また、学校と連携しながら、児童生徒やその保護者との相談を定期的に行ってています。さらに、各小学校区で、それぞれの課題に合った内容の学習機会を提供しています。

●こんな手応えが

実際に子育てに携わっている保護者やサークル関係者の意見が以前よりもよく聞こえるようになり、情報提供や学習機会の提供に役立っています。

また、学習会後のアンケート結果から、満足度について高評価を得ることができます。

住田町家庭教育支援実行委員会



子育てサポーターの方々を始めとした地域の方々による「家庭教育支援チーム」は、地域の教育力を活かした家庭教育支援活動を進めています。岩手県では、今年度(平成20年度)に12の市町村で14チームが活動を行っていますが、その活動内容について紹介します。

地域で応援! 家庭教育 子育て支援

NPOぱあとなあ

●活動内容

家庭教育に関する講座の開設にあたって、家庭教育や子育てに関する情報について資料提供をし、講師の手配をするなど、かかわりを持ちながら進めています。

また、学校や幼稚園、保育所等を訪問し、相談情報の収集を行っています。

●こんな手応えが

岩泉町には、比較的、小規模の学校が多いことから、講座の内容にもよりますが、夫婦での出席や地域の方の参加もあります。内容は、父親と子どもの時間が持てるように工夫もしています。



岩泉町家庭教育支援推進協議会



久慈支援チーム

●活動内容

子育てについてのアドバイスや家庭教育講演会、家庭教育支援チームの周知などの記事を掲載した「家庭教育だより」を毎月作成し、全戸回覧を行っています。そのほか、「子育て、親育ち講演会」への参加、放課後子ども教室やクラブ活動など子どもの活動に対する支援なども積極的に行ってています。

●こんな手応えが

「家庭教育だより」については、A4片面というスペースのため、最低限の周知しかできていませんが、気軽に読むことができる紙面づくりを心がけています。講演会への参加については、実際に保護者の方と交流することにより、子育てに対する相談などを受けることができます。

久慈市家庭教育推進協議会



洋野町家庭教育支援チーム

●活動内容

家庭教育支援についての情報提供のため、情報紙を発行しています。また、保護者の方々の要望に応じた個別の相談についても実施しています。特にも、保健福祉との連携による訪問相談も行っています。

●こんな手応えが

各方面から様々な意見を聴くことができ、良い方向に進んでいます。実際問題として、家庭教育支援チームの活動が浸透していくのか疑問でしたが、訪問相談や情報紙発行を通して、少しずつ周知が図られてきています。

地域で子どもを育てる運営協議会



普代村家庭教育支援チーム

●活動内容

小中学生とその保護者を対象に、子育て講座を開催するために、企画の段階で学校と連携を取り、「今、子どもたちに何が必要なのか」について協議しながら実施しています。また、アンケートを実施し、ニーズの把握に努めています。講座に参加できなかった保護者の方には、広報紙等により情報を提供するよう心がけています。

●こんな手応えが

普代小学校において、「子どもの夢」と題して子育て講座を開催しましたが、事前に「子どもの夢」について、子どもたちからアンケートをとり、全国の小学生との比較のもとでお話をいただき、好評でした。

普代村地域家庭教育支援協議会



チーム福岡

●活動内容

保健福祉部の家庭訪問事業に子育てサポーター修了生が同行して、保護者の相談に乗っています。その際、訪問家庭には県作成リーフレットを配布したり、県のHPを紹介したりするなど、様々な関係機関の情報も提供しています。また、中高生を対象とした赤ちゃんふれあい体験事業のコーディネートも行っています。

●こんな手応えが

県研修会で得た知識と、サポーター自身の子育て経験を生かし、訪問した家庭からは好評を得ています。さらに、活動の周知、情報提供を活発化することで、子育てに対する安心感の醸成に努めたいと考えています。また、赤ちゃんふれあい体験事業では、命の大切さ、妊娠や子育てについての素晴らしさと難しさを中高生に理解してもらうことができました。当初の目標は達成できたと考えています。

二戸市教育振興運動推進協議会



軽米町家庭教育支援チーム

●活動内容

町内7カ所に開設している「放課後子ども教室」の安全管理員の方々を対象に、家庭教育や子育て支援に関する情報の提供及び相談対応を行っています。

また、子育てサポーターは、直接子ども教室や学校等に出向き、保護者からの相談を受けたり、指導や支援にあたったりしています。

●こんな手応えが

巡回を行った際、乳幼児期から学齢期までの子どもを持つ保護者への支援がもっと必要だと言う声も多く聞かれました。このことを踏まえながら、乳幼児検診時を活用した講座を企画するように心がけており、保護者の方々からも好評です。

軽米町家庭教育推進協議会

